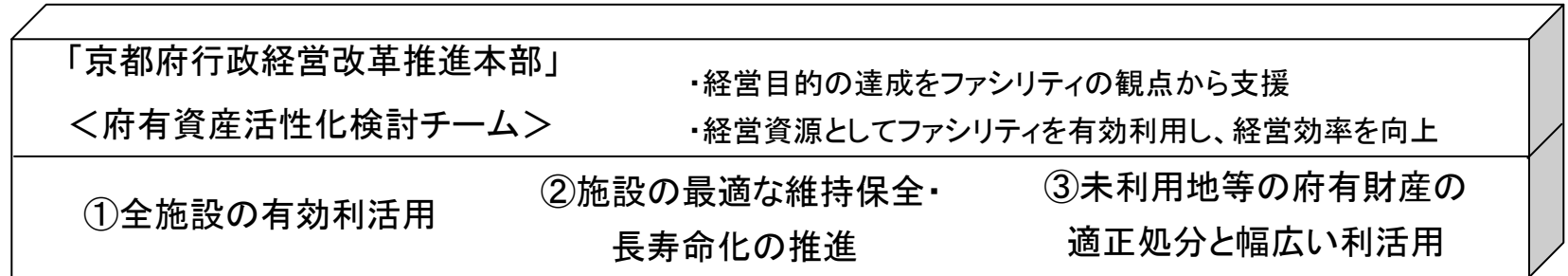


京都府のFM(ファシリティマネジメント)推進のコンセプト

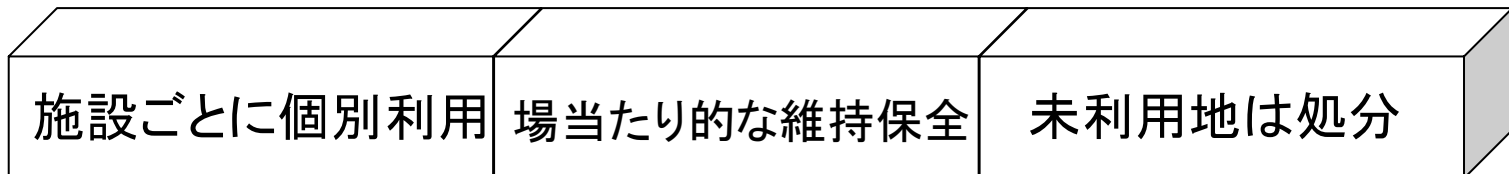
府有財産の最大活用による府民サービスの最大化



京都府経営改革プラン(新・財政健全化指針)

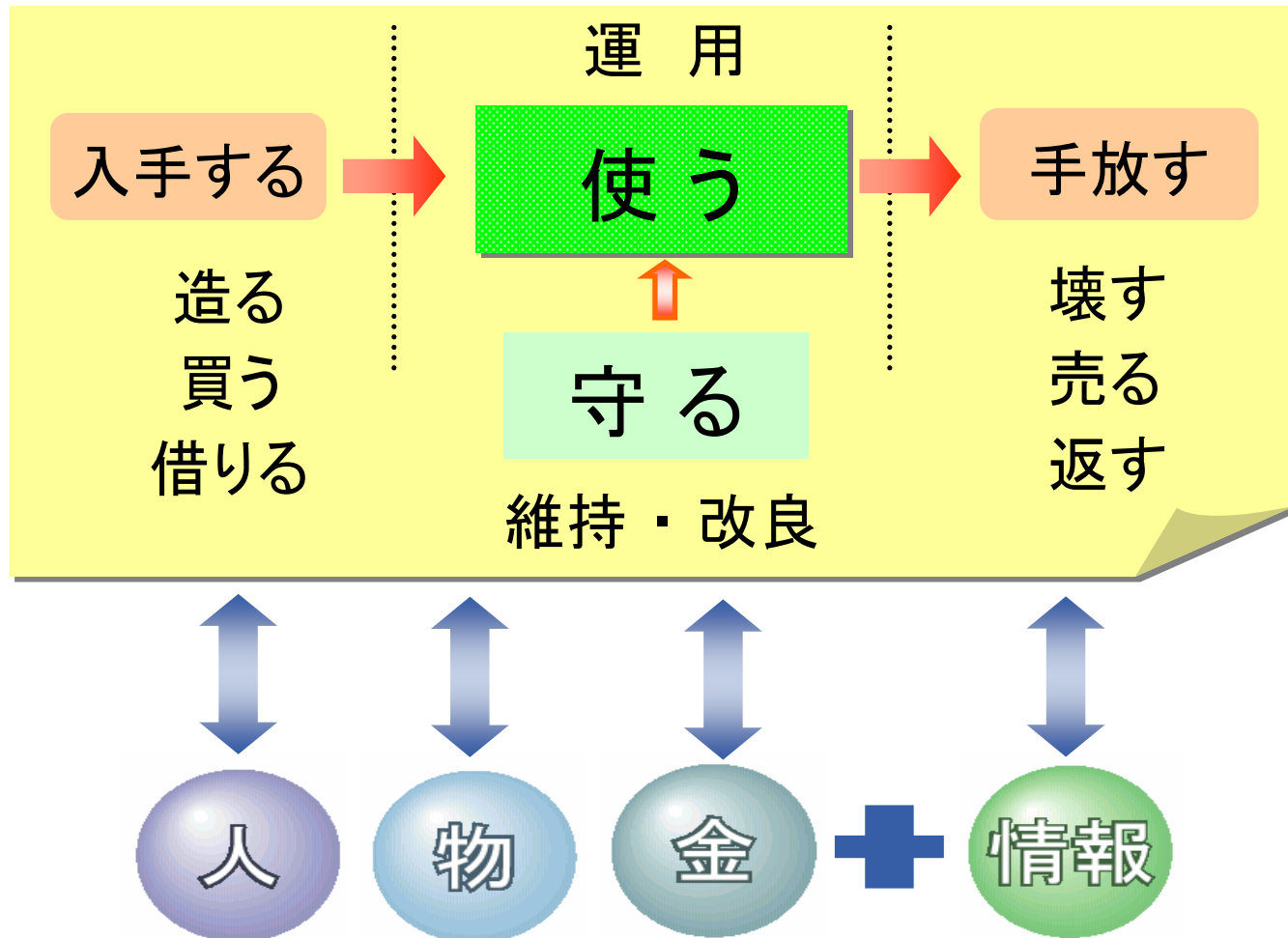
～府民目線に立った税金の有効活用を目指して～

府所有の財産(施設・土地)を経営資源として捉え、府有財産の状況を総合的・一元的に情報管理し、戦略的な利活用・維持保全により府民サービスの向上と施設維持管理の経費節減を図る「ファシリティマネジメント(FM)」の推進に取り組む。



FM(ファシリティマネジメント)とは？

企業、団体等が組織活動のために施設とその環境を総合的に企画、管理、活用する経営活動 (JFMA定義)



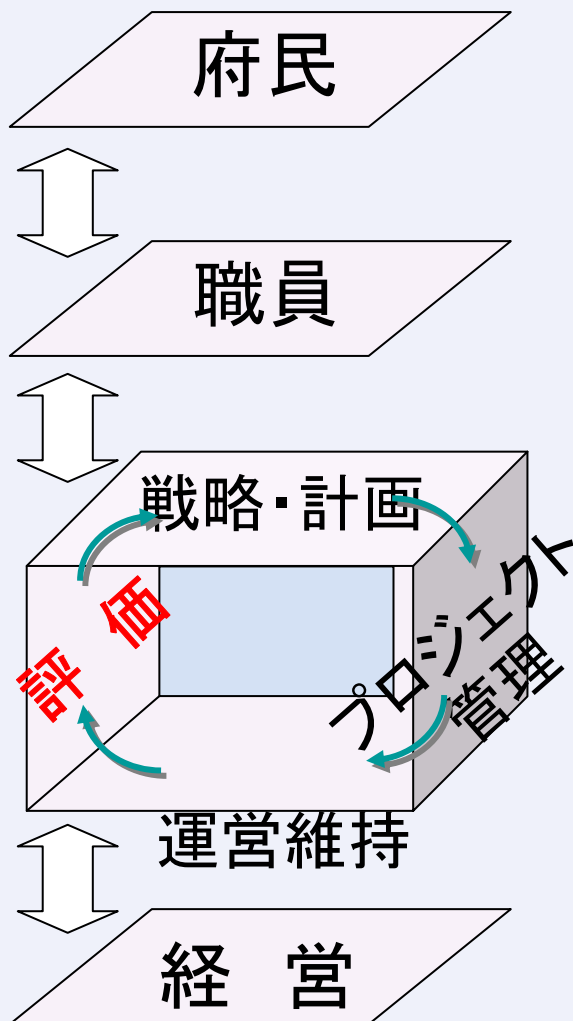
伝統的施設管理とFMの対比

Facility Management (FM)を直訳すると「施設管理」。

	伝統的施設管理	FM
管理の性格	現場管理的	経営戦略的
主な目的	維持保全	最適化・改革
管理視点	問題施設	全固定資産・環境
対象時点	保有施設の現状 (現在)	ライフサイクル、将来の 施設(現在・未来)
関連知識・技術	建築・不動産関係	建築・不動産・経営・財務・ 心理・環境、特に情報関連
担当組織	総務、施設など(単一)	部門横断的(複合)

FMの機能と目的

FMの機能



FMの目的

府民サービスの向上

職員の満足度、公務能率の向上

ファシリティを効率的に運用
コスト最小化
効用の最大化
柔軟性・将来の発展
地球環境負荷低減など

経営資源としてファシリティを有効利用